

第2回ワーキング部会 B. 職場・地域

目標達成のための人権教育・啓発の課題を再確認し、
課題に取り組むにあたっての施策やアイデア出しを行います

2025年10月27日18:00～20:00

本館6階 大会議室AB

ワーキングの流れ

第1回ワーキング（全体会） 90分

八尾市における人権教育・啓発の現状と課題



第2回ワーキング（全体会） 120分

学校・職場・地域でめざしたい人権教育・啓発の目標（姿）



第1回ワーキング部会

めざすべき人権教育・啓発を実現するための課題分析




第2回ワーキング部会

課題実現のための施策やアイデア

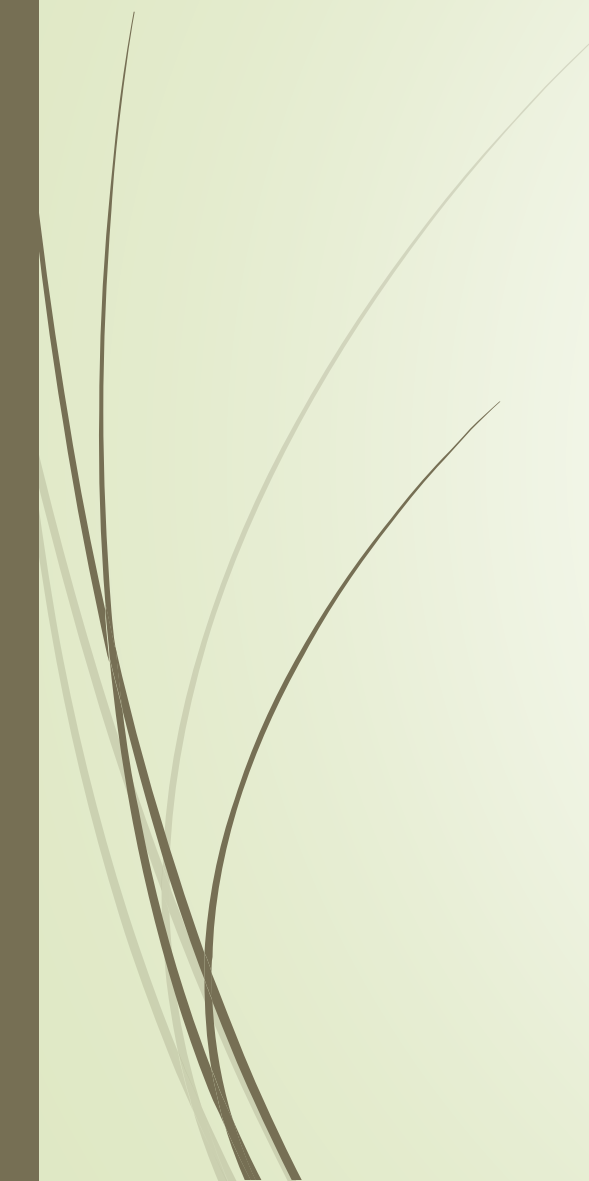


第3回ワーキング部会

第3次プランへの反映



グループワーク 6つの約束

- 全員が満遍なく意見を出す
 - 批判・否定しない
 - 自由奔放なアイデアを歓迎する
 - 質より量を重視する
 - アイデアを結合・発展させる
 - 個人情報を外部に漏らさない
- 

グループワークの進め方

第1回ワーキング部会Bを振りかえりながら、
目標達成のための**職場・地域における人権教育・啓発の課題**を確認し、
議論したい課題をワークシートと模造紙の左欄(取り組む課題)に書き出します。



個人ワーク
課題解決のための施策やアイデアをワークシートに記入し、
それぞれの課題に対し、「**だれが**」「**なんのために/なにを**」「**どうする**」を具体的に考えます。
視点・立場を変えながら、いろんな**角度**から**自由**に発想します。



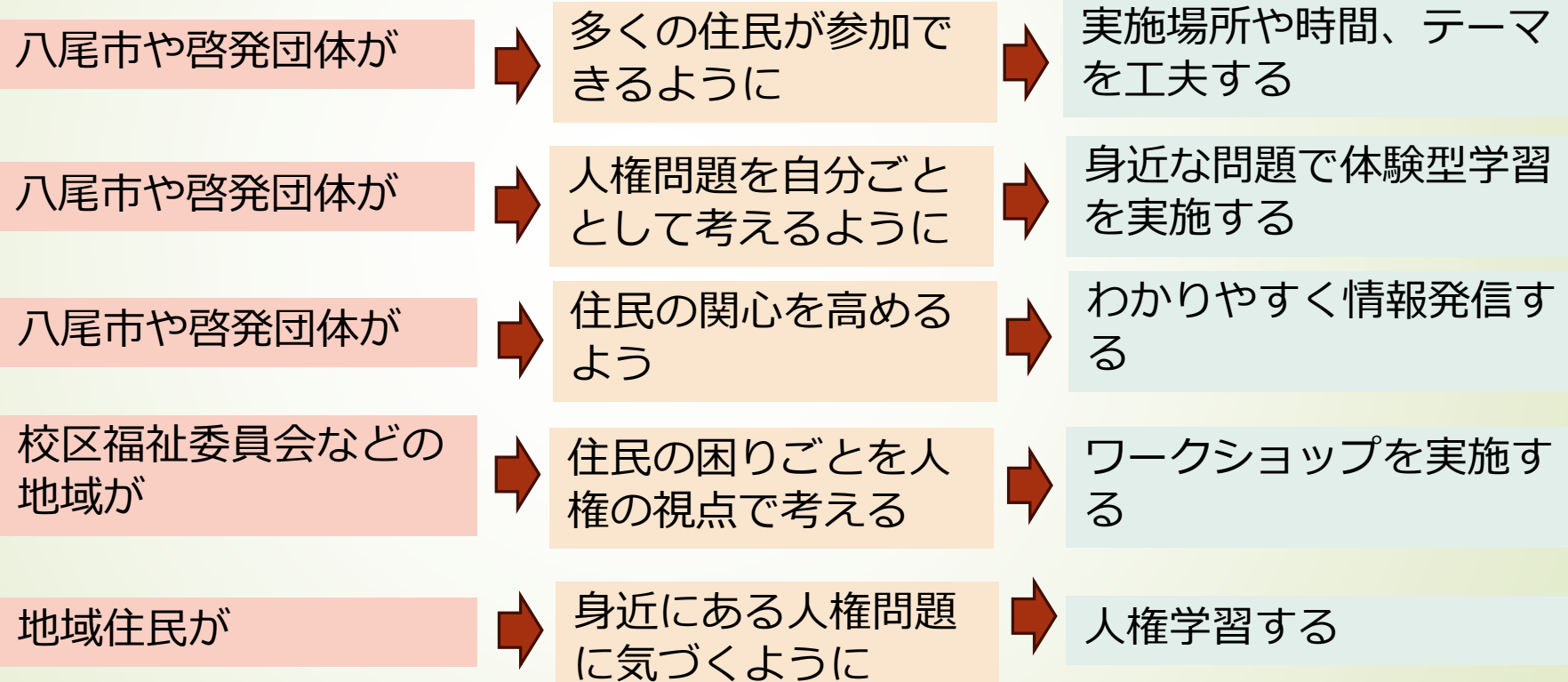
グループワーク
考えたアイデアを発表し合い、意見交換します。



意見交換した内容を模造紙に清書し、
グループワークのまとめを共有します。

「誰が」「なんのために/なにを」「どうする」 例えば…

【課題】 自分ごととして考えられえる人権教育・啓発



視点・立場を変えながら、自由に発想する

参考・SCAMPER法(アイデア発想法)

- 概要
既存の製品やアイデアを元に、7つの質問に沿って視点を変え、新しいアイデアを生み出す手法です。
- 目的
ゼロからアイデアを出すのではなく、既存のアイデアをより良くしたり、新たな可能性を見出したりすることに役立ちます。

SCAMPERの7つの質問

Substitute (代用)	何かを他のもので代用できないか？
Combine (組み合わせ)	何かと組み合わせることはできないか？
Adapt (適応)	他の状況に適用できないか？
Modify/Magnify/Minify (修正/拡大/縮小)	変更・拡大・縮小できないか？
Put to other uses (他の用途)	他の使い道はないか？
Eliminate (削除/省略)	何かを削除・省略できないか？
Reverse/Rearrange (逆転/再構成)	逆転・再構成できないか？